

H29.5.19

# 情報モラル講話

5月19日（金）に本校にて、全校生徒を対象に情報モラル講話を実施しました。

演題 「インターネットを使うときに 気をつけること、考えること」

講師 LINE 株式会社 オフィシャルインストラクター 中西 将之 氏

インターネット上で発生するコミュニケーショントラブルやその他のトラブルを想定し、事例を用いながら、円滑なコミュニケーションに必要な要素やインターネットの特徴、トラブルの際の影響や注意点について学びました。

## 【講話の様子】



講話では、事例に対して  
友だち同士で意見交換をする  
時間もありました。

## 【生徒の感想】

- ネット上にアップしてしまったら必ず人の目につく、消したとしてもすべて消えるわけではないので、写真の取り扱いは慎重にしないといけないと思いました。
- 携帯を持ち始めた頃は、言葉など色々考えて返信をしていましたが、今は考えずに打って返信をしています。読み返して「しまった」と思うこともあります。
- LINEで相手が話をしている時は、どのようなことを感じているかは人それぞれ感じ方が違うということを改めて考えさせられた。
- 相手の顔が見えないからこそ、適切な言葉を使えることが大切だと思いました。
- 文字では伝わらないこともあるので、大切なことは実際に会って伝えたいと思いました。
- 私が、1年生の時から何げなく使っていたLINEですが、相手の気持ちや自分と相手で認識や考え方に違いがあることを、深く考えたことがなかったなと気づきました。